

OpenRTM-aist (Java) - バグ #2273

Windows 64ビット版での動作確認

2011/10/17 08:56 - 匿名ユーザー

ステータス:	終了	開始日:	2011/10/17
優先度:	通常	期日:	
担当者:		進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
Windows 64ビット版で動作を確認して、チケットを発行する。			
関連するチケット:			
関連している RTC Builder - バグ #2284: PACKAGE のビルドでエラーが発生する。		終了	2011/11/09

履歴

#1 - 2011/10/18 13:35 - 匿名ユーザー

ローカル環境での動作確認(C++)

環境

- OS:windows7 SP1 64ビットOS
- IP:150.29.149.86
- ユーザー:標準ユーザ
- RTM:OpenRTM-aist-1.1.0-RC3_vc9
- tools:eclipse342_rtmtools110-rc2_win32_ja
- rtm-naming.bat:"C:/Program Files (x86)/OpenRTM-aist/1.1/bin/rtm-naming.bat"
- ConsoleInComp.exe:"C:/Program Files (x86)/OpenRTM-aist/1.1/examples/C++/ConsoleInComp.exe"
- ConsoleOutComp.exe:"C:/Program Files (x86)/OpenRTM-aist/1.1/examples/C++/ConsoleOutComp.exe"
- RTSystemEditorRCP:"C:/Program Files (x86)/OpenRTM-aist/1.1/OpenRTP/1.1/RTSystemEditorRCP.exe" -data "%USERPROFILE%/workspace"
- java version:"1.6.0_18"
- Java(TM) SE Runtime Environment:(build 1.6.0_18-b07)
- Java HotSpot(TM):64-Bit Server VM (build 16.0-b13, mixed mode)

rtm-naming.bat の実行

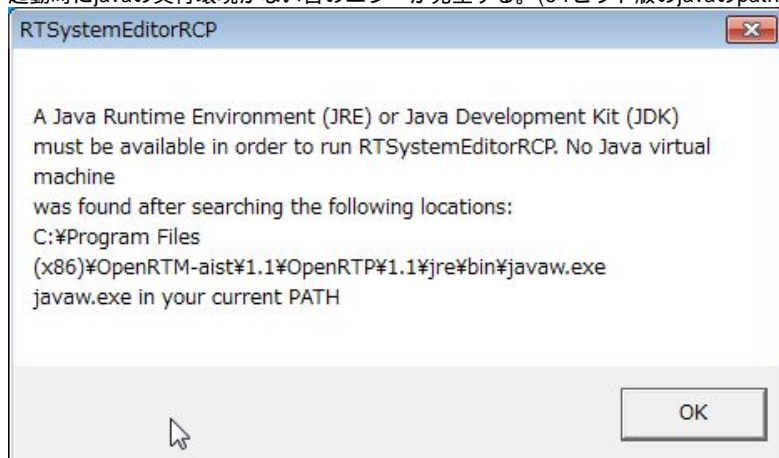
正常に実行される。

ConsoleInComp.exe と ConsoleOutComp.exe の実行

正常に実行される。

RTSystemEditorRCPの実行

起動時にjavaの実行環境がない旨のエラーが発生する。(64ビット版のjavaのpathは通じてある状態。)



以下のurlから32ビット版のjavaをインストールして実行することが可能になりました。

ConsoleIn と ConsoleOut を接続、Activateにしてデータがやり取りできることを確認しました。

他PCとの動作確認(C++)

環境

- PC1
 - IP:150.29.149.86
 - OS:windows7 SP1 64ビットOS
 - ユーザ:標準ユーザ
 - RTM:OpenRTM-aist-1.1.0-RC3_vc9
- PC2
 - IP:150.29.149.64
 - OS:windowsXP SP3 32ビットOS
 - RTM:OpenRTM-aist-1.1.0-RC3_vc9
- ツール
 - RTSystemEditorRCP

テスト

	ネームサーバー	コンポーネント	TOOLS	
1	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
2	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	NG 001 OK
3	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	OK
4	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	NG 002 OK
5	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	OK
6	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
7	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
8	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	NG 003 OK

NG報告

以下のNGは、

- rtc.conf の corba.endpoint:
- rtm-naming.bat の OMNI_USEHOSTNAME

の設定で解消しました。

001 64ビットOSでネームサーバーとコンポーネントを起動してそれを32ビットOSのツールで確認

- コンポーネントがみえない
rtc.conf を
naming.formats: %h.host_cxt/%n.rtc
で起動した場合、32ビットOSのツールからは、コンポーネントがみえない。
- コンポーネントがゾンビに見える。
rtc.conf を
naming.formats: %n.rtc
で起動した場合、32ビットOSのツールからは、コンポーネントがゾンビに見える。

002 64ビットOSでネームサーバー、32ビットOSでコンポーネントを起動してそれを32ビットOSのツールで確認

- コンポーネントがみえない
rtc.conf を
naming.formats: %h.host_cxt/%n.rtc
で起動した場合、32ビットOSのツールからは、コンポーネントがみえない。

003 32ビットOSでネームサーバー、64ビットOSコンポーネントを起動してそれを32ビットOSのツールで確認

- コンポーネントがゾンビに見える。
32ビットOSのツールからは、コンポーネントがゾンビに見える。

Java版のインストール

環境

- OS:windows7 SP1 64ビットOS
- ユーザ:標準ユーザ
- RTM:OpenRTM-aist-Java-1.1.0-RC1

インストール

"OpenRTM-aist-1.1.0 for Java requires JDK 1.5 or 1.6"が表示され、インストールできない。
64ビット版のJDK1.6をインストール後に、再度、インストーラを実行しても同様。
32ビット版のJDK1.6をインストールすると、インストールが可能となる。

jdk はインストール時に RegistrySearch で確認しているが、32ビット版のレジストリをサーチしているようである。

他PCとの動作確認(Java版)

環境

- PC1
 - IP:150.29.149.86
 - OS:windows7 SP1 64ビットOS
 - ユーザ:標準ユーザ
 - RTM:OpenRTM-aist-Java-1.1.0-RC1
 - java version:1.7.0 64-Bit
- PC2
 - IP:150.29.149.64
 - OS:windowsXP SP3 32ビットOS
 - RTM:OpenRTM-aist-Java-1.1.0-RC1
 - java version:1.6.0_21 32-Bit
- ツール
 - RTSystemEditorRCP

テスト

	ネームサーバー	コンポーネント	TOOLS	
1	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
2	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	OK
3	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	OK
4	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	OK
5	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	OK
6	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
7	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
8	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	OK

他PCとの動作確認(Python版)

環境

- PC1
 - IP:150.29.149.86
 - OS:windows7 SP1 64ビットOS
 - ユーザ:標準ユーザ
 - RTM:OpenRTM-aist-Python-1.1.0-RC1
- PC2
 - IP:150.29.149.64
 - OS:windowsXP SP3 32ビットOS
 - RTM:OpenRTM-aist-Python-1.1.0-RC1
- ツール
 - RTSystemEditorRCP

テスト

	ネームサーバー	コンポーネント	TOOLS	
1	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
2	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	OK
3	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	OK
4	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	OK

5	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC2)	OK
6	32ビットOS(PC2)	32ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
7	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	64ビットOS(PC1)	OK
8	32ビットOS(PC2)	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	OK

他PCとの動作確認(他プログラミング言語間)

環境

- PC1
 - IP:150.29.149.86
 - OS:windows7 SP1 64ビットOS
 - ユーザ:標準ユーザ
 - RTM:OpenRTM-aist-1.1.0-RC3_vc9
 - RTM:OpenRTM-aist-Python-1.1.0-RC1
 - RTM:OpenRTM-aist-Java-1.1.0-RC1
 - java version:1.7.0 64-Bit
 - NameServer:omninames
- PC2
 - IP:150.29.149.64
 - OS:windowsXP SP3 32ビットOS
 - RTM:OpenRTM-aist-1.1.0-RC3_vc9
 - RTM:OpenRTM-aist-Python-1.1.0-RC1
 - RTM:OpenRTM-aist-Java-1.1.0-RC1
 - java version:1.6.0_21 32-Bit
 - NameServer:omninames
- ツール
 - RTSystemEditorRCP

	64ビットOS(PC1)	32ビットOS(PC2)	
1	C++	Java	OK
2	C++	Python	OK
3	Python	C++	OK
4	Python	Java	OK
5	Java	C++	OK
6	Java	Python	OK

RTCBuilderテスト

環境

- CMake 2.8.6
- cmake-2.8-WiX-patch 済み
- WiX 3.0
- VC2010

PACKAGE のビルドでエラー

"C:/Program Files (x86)/CMake 2.8/bin/cpack.exe" -C Debug --config ./CPackConfig.cmake で実行でエラー。

メッセージ

このアプリケーションのサイド バイ サイド構成が正しくないため、アプリケーションを開始できませんでした。詳細については、アプリケーションのイベント ログを参照するか、コマンド ライン ツール sxstrace.exe を使用してください。

Dependency Walker で cpack.exe を確認したところ、以下のファイルで "Error opening file. 指定されたファイルが見つかりません。(2)" が発生している。

- IESHIMS.DLL
- MSVCR90D.DLL
- MSVCP90D.DLL

本件は チケットを発行。バグ [#2284](#)

#2 - 2011/10/18 15:19 - 匿名ユーザー

- ファイル Clipboard01.jpg を追加

#3 - 2011/10/19 10:34 - 匿名ユーザー

- ファイル Clipboard04.jpg を追加

#4 - 2011/12/12 10:13 - 匿名ユーザー

- ステータスを 新規 から 解決 に変更

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

#5 - 2012/03/30 18:32 - n-ando

- ステータスを 解決 から 終了 に変更

ファイル

Clipboard01.jpg	23.6 KB	2011/10/18	匿名ユーザー
Clipboard04.jpg	13.5 KB	2011/10/19	匿名ユーザー